

小平市長 小林洋子様

令和 7 年 4 月 25 日
市議会公明党

小林洋子市長の 2 期目にあたり、国や東京都の予算も活用し、市民要望の強い項目をさらに加速・拡充すべきと考え、以下緊急要望を致します。

緊 急 要 望

1、子育て・若者支援策について

- ①東京都の 5 歳児検診区市町村支援事業を活用し、発達の特性を早期に発見し、適切な支援や療育につなげる 5 歳児検診の確実な実施。
- ②東京都の学童クラブ待機児童解消区市町村支援事業を活用した直営のみの小学校学童クラブの時間延長の標準化と対象学年の延長、さらには東京都の面積基準の確保。
- ③市内大学と東京都との協定事業である都営住宅への学生入居による、学生への経済支援および自治会支援への協力、後援。

2、防犯対策について

- ①4 月 21 日より申請の始まった防犯機器等購入費補助制度については、今後の申請状況も鑑み予算に不足が生じる場合には、東京都の防犯機器等購入緊急補助事業を活用し、6 月議会等で補正予算措置の実施。
- ②今年度実施される各小学校の通学路安全点検の結果等を踏まえ、通学路のさらなる安全確保向上の視点から防犯カメラの増設・移設の実施に向け、最大限の予算措置の実施。

3、防災対策について

- ①消防団の訓練場所を、現在の小平消防署、市役所駐車場、市内の自動車教習所の 3 施設に加え、複数の訓練場所の確保を図ること。
- ②令和 8 年 2 月導入予定のトイレトラックの具体的な活用方法について、早期に市民周知を図ること。
- ③物価高に苦しむ低所得者対策として、防災備蓄品のローリングストック分の活用。

4、教育関連について

- ①東京都の朝の子どもの居場所づくり事業を活用した朝の小学校校庭等の開放事業の早期実施。
- ②いじめ防止対策として、東京都の子どもが安心して生活できる学校づくり検証事業を活用した、いじめ対応サポーター・中学校への教育相談主任の配置
- ③いじめの初動調査での弁護士活用。

以上